

地域雇用活性化推進事業の現状について

地域雇用活性化推進事業

令和3年度予算額 14億円
(令和2年度予算額 10億円)

《目的》

雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域等による、地域の特性を生かした「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るための創意工夫ある取組を支援する

【提案可能地域】

I. 雇用機会不足地域 (次の①、②いずれかに該当する地域)

- ① 最近3年間（平均）又は最近1年間（平均）の地域の有効求人倍率が全国平均（1を超える場合には1.00、0.67未満である場合には0.67）以下であること
- ② 最近3年間（平均）又は最近1年間（平均）の地域の有効求人倍率が1未満であって、最近5年間で人口が全国平均以上に減少していること

II. 過疎等地域

- ① 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和3年法律第19号）による過疎地域
- ② 重大な災害の被害を受けた地域として厚生労働大臣が別途定める地域

【事業規模(委託費上限)】

各年度4千万円

複数の市町村で連携して実施する場合、1地域当たり2千万円／年を加算（加算上限1億円／年）

【実施期間】

3年度以内

《事業スキーム》

- ・地域の課題・実情や地域企業、求職者のニーズ・シーズを把握した上で、事業構想を策定
- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により生じるニーズに対応した事業構想も策定可



地域が提案する事業構想の中から、「魅力ある雇用や人材の維持・確保効果が高いと認められるもの」や「地域の産業及び経済の活性化等が期待できるもの」をコンテスト方式で選抜

事業所向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

魅力ある雇用の確保を図る講習会等の実施例：

- 新分野進出、販路拡大、生産性向上に必要な技術、ノウハウを学ぶ講習会
- テレワーク（在宅やサテライトオフィスでの勤務）やリモート会議の導入、新しい生活様式に対応した雇用管理改善、職域開発の必要性・手法等を学ぶ講習会
- 意欲ある企業が行う新分野進出等の取組への伴走型支援 等

魅力ある雇用の確保・拡大

求職者向け

B 人材育成の取組

地域の人材ニーズ等を踏まえた求職者の能力開発や人材育成を図る講習会等の実施例：

- 地域農産品の知識・取扱い・加工等や職業スキル（IT、接客等）を学ぶ講習会
- 管理職や事業所の中核を担う人材を育成するための専門的な知識・技能を学ぶ講習会
- 地域企業における職場体験講習（オンライン型を含む） 等

スキルアップ人材の確保

C 就職促進の取組

A、Bを利用した事業主・求職者やUIJターン就職希望者を対象にハローワークと連携した

- 集合型又はオンライン型による合同企業説明会・就職面接会
- SNSによる情報発信（講習会、地域情報） 等

面接会等によるマッチング

地域雇用創造協議会

(実線(上の2つ)は必須)

市町村(※)
(特別区を含む)

地域の経済団体

都道府県

外部有識者
(地元大学の教授等)

地域関係者

(※) 複数の市町村での実施も可能

地域雇用活性化推進事業の実施地域

北海道		秋田県		埼玉県		岡山県		熊本県	
南知床 4 町 ※ 1	(令和元年度～)	大仙市	(令和元年度～)	ちちぶ地域 ※ 3	(令和 2 年度～)	津山市	(令和元年度～)	熊本市	(令和 2 年度～)
釧路市	(令和 2 年度～)	山形県		滋賀県		愛媛県		天草地域 ※ 4	(令和 2 年度～)
北見市	(令和 2 年度～)	酒田市	(令和元年度～)	長浜市	(令和元年度～)	宇和島市	(令和元年度～)	宮崎県	
岩手県		栃木県		京都府		西予市	(令和 2 年度～)	延岡市	(令和元年度～)
二戸地域 ※ 2	(令和 2 年度～)	茂木町	(令和元年度～)	京丹後市	(令和元年度～)	高知県		鹿児島県	
宮城県		大田原市	(令和元年度～)	島根県		高知市	(令和元年度～)	薩摩川内市	(令和元年度～)
気仙沼市	(令和元年度～)			江津市	(令和 2 年度～)	福岡県		奄美大島 ※ 5	(令和 2 年度～)
						飯塚市	(令和元年度～)		

広域地域

※1 南知床4町(4町)

中標津町、別海町、標津町、羅臼町

※2 二戸地域

二戸市、一戸町、軽米町、九戸村

※3 ちちぶ地域

秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町

※4 天草地域

天草市、上天草市、苓北町

※5 奄美大島地域

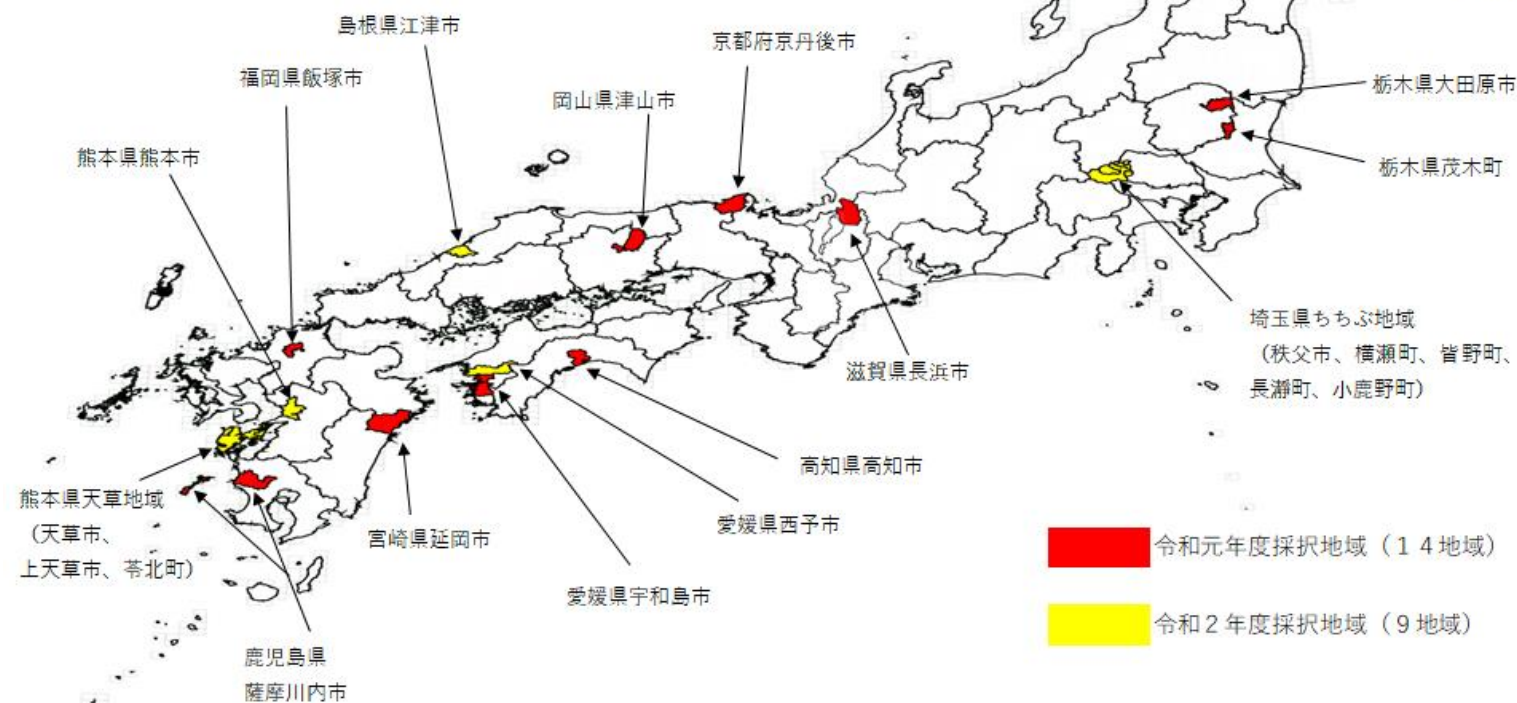
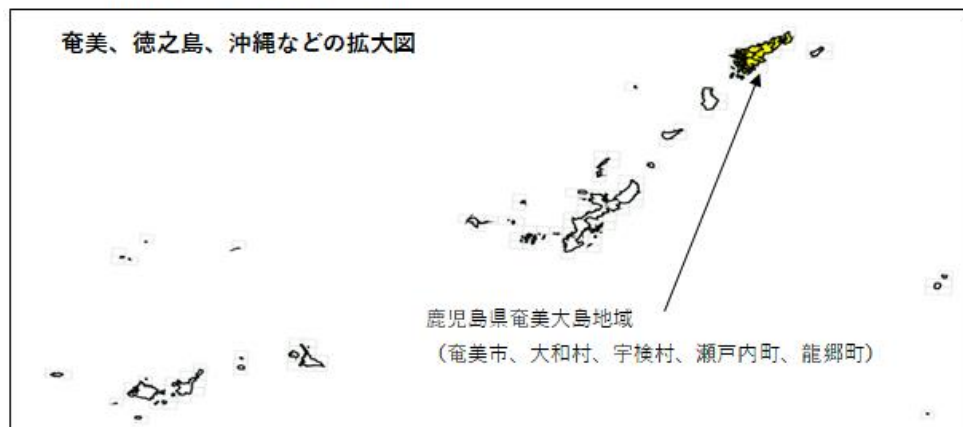
奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町

令和2年10月1日現在
17道府県23地域で実施

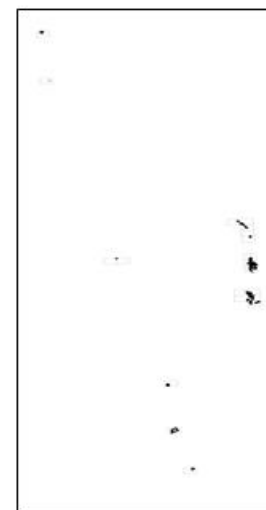
地域雇用活性化推進事業実施地域

(令和2年10月1日現在)

奄美、徳之島、沖縄などの拡大図



大島、八丈島、青ヶ島
などの拡大図



令和元年度採択地域 (14地域)

令和2年度採択地域 (9地域)

取組事例一覧

令和元年度開始分				
地域名			地域分類	事業タイトル
1	北海道	南知床4町 (中標津町、 別海町、標津 町、羅臼町)	過疎等地域	日本最東部4地域で取組む地方創生への挑戦 ～自然・人・産業・観光資源を再認識 4町連携の雇用創造プロジェクト～
2	宮城県	気仙沼市	過疎等地域	人材の還流を創り、地域で人を育てる気仙沼市雇用魅力化プロジェクト
3	秋田県	大仙市	過疎等地域	夢が叶う大仙市雇用創出プロジェクト ～花火のまちでワクワクライフ！～
4	山形県	酒田市	過疎等地域	女性活躍と企業とのアライアンスで生き残る酒田雇用創造プロジェクト
5	栃木県	茂木町	雇用機会 不足地域	茂木町でキ・セ・キの出会い ～魅力ある雇用と魅力ある人材のマッチングのために～
6	栃木県	大田原市	雇用機会 不足地域	知恵と愛のある協働互敬のまち おおたわら(笑)に来よう(雇用)プロジェクト ～魅力ある雇用創出と定着を目指して～
7	滋賀県	長浜市	過疎等地域	多様な働き方・関わり方が選べるまち ～選ばれる長浜へ～
8	京都府	京丹後市	過疎等地域	多様な人材が輝く”ものづくり”と”観光”のまちづくりプロジェクト
9	岡山県	津山市	過疎等地域	津山キラリ☆付加価値創造による魅力的な雇用創出プロジェクト
10	愛媛県	宇和島市	過疎等地域	復興から採用先進地域へ！宇和島市雇用拡大プロジェクト
11	高知県	高知市	過疎等地域	『えいぞね、こうち！』 地域資源の好循環が持続可能な未来を創る！魅力ある雇用 活性化推進事業
12	福岡県	飯塚市	過疎等地域	共に創り、未来へつなぐ グローバル社会で輝く雇用創造プロジェクト
13	宮崎県	延岡市	過疎等地域	企業と市民が挑戦し成長するまち 延岡雇用創出プロジェクト
14	鹿児島県	薩摩川内市	過疎等地域	地域NEXT雇用創造プロジェクト ～ジモトシゴト幸福作戦～

令和2年度開始分				
地域名			地域分類	事業タイトル
1	北海道	釧路市	過疎等地域	「人」と「外貨」を増やし「地域の誇り」を取り戻す ～多様な人材の活躍を目指す地域雇用活性化プロジェクト～
2	北海道	北見市	過疎等地域	NEW NORMAL ～時代の変化に適応する地域雇用基盤の創出
3	岩手県	二戸地域 (二戸市、一 戸町、軽米 町、九戸村)	過疎等地域	ものづくり・ひとづくりで魅力ある雇用を！そして輝く、カシオペア地 域へ
4	埼玉県	ちちぶ地域 (秩父市、横 瀬町、皆野 町、長瀬町、 小鹿野町)	過疎等地域	健やかに彩り豊かなちちぶで働こうプロジェクト
5	島根県	江津市	過疎等地域	江津に住みたい！ ～「選ばれる地域のGOTSU」創造プロジェクト
6	愛媛県	西予市	過疎等地域	まちの復興から沸きあがり 企業と人の魅力向上による「西予市雇用創出プロジェクト」
7	熊本県	熊本市	過疎等地域	くまもと雇用創造プロジェクト ICTデータ利活用人材
8	熊本県	天草地域 (天草市、上 天草市、苓 北町)	過疎等地域	人を残す！会社を残す！ ～天草宝島の雇用創出プロジェクト～
9	鹿児島県	奄美大島地 域 (奄美市、大 和村、宇検 村、瀬戸内 町、龍郷町)	過疎等地域	奄美の魅力を世界へ発信！ ～人財確保でしあわせの島実現プロジェクト～

コロナ禍での事業実施方法について①

令和2年度 (コロナ禍における対応)

- ・セミナー等のオンライン開催
- ・広い会場の確保
- ・感染防止対策の徹底
- ・UIJターンのメニューにおいて県が都市部に設置する移住センターと連携

課題

- ・オンライン環境が未整備
- ・オンラインに不慣れで敬遠
- ・小規模企業の採用活動抑制に伴う対象企業の見直し
- ・若者向けメニューの周知強化
- ・UIJターンに係る大都市からの訪問者の受入れ

令和3年度 (課題への対応策)

- ・オンライン開催の環境整備と不慣れな者へのサポート
- ・集合形式とオンライン形式の併用(セミナーを録画しYouTubeで限定配信)
- ・HWと連携し、採用体力のある企業へアプローチ(求人開拓)
- ・Web広告等周知媒体を増やす
- ・訪問企業等の撮影・オンライン配信と組み合わせたインターンの取組

コロナ禍での事業実施方法について②

令和3年度継続可否判断において特例措置を設定

(通常の実施方法)

- ・ 地域雇用活性化推進事業は、毎年度、前年度の実績が基準以上である場合、継続可否を第三者委員会において判断することとしている(実績が基準以下の場合は自動的に継続不可)。



(コロナ禍での特例)

- ・ 令和2年度実績に基づく継続判断においては、**新型コロナウイルス感染拡大の影響で継続基準をクリアできなかった事業・メニューについて、事業の実施主体である地域雇用創造協議会が、継続することで事業効果を出せると見込み、かつ、継続を希望する場合には、継続可否判断基準を適用せず、改善計画を策定し、第三者委員会へ諮ることができるものとする。**

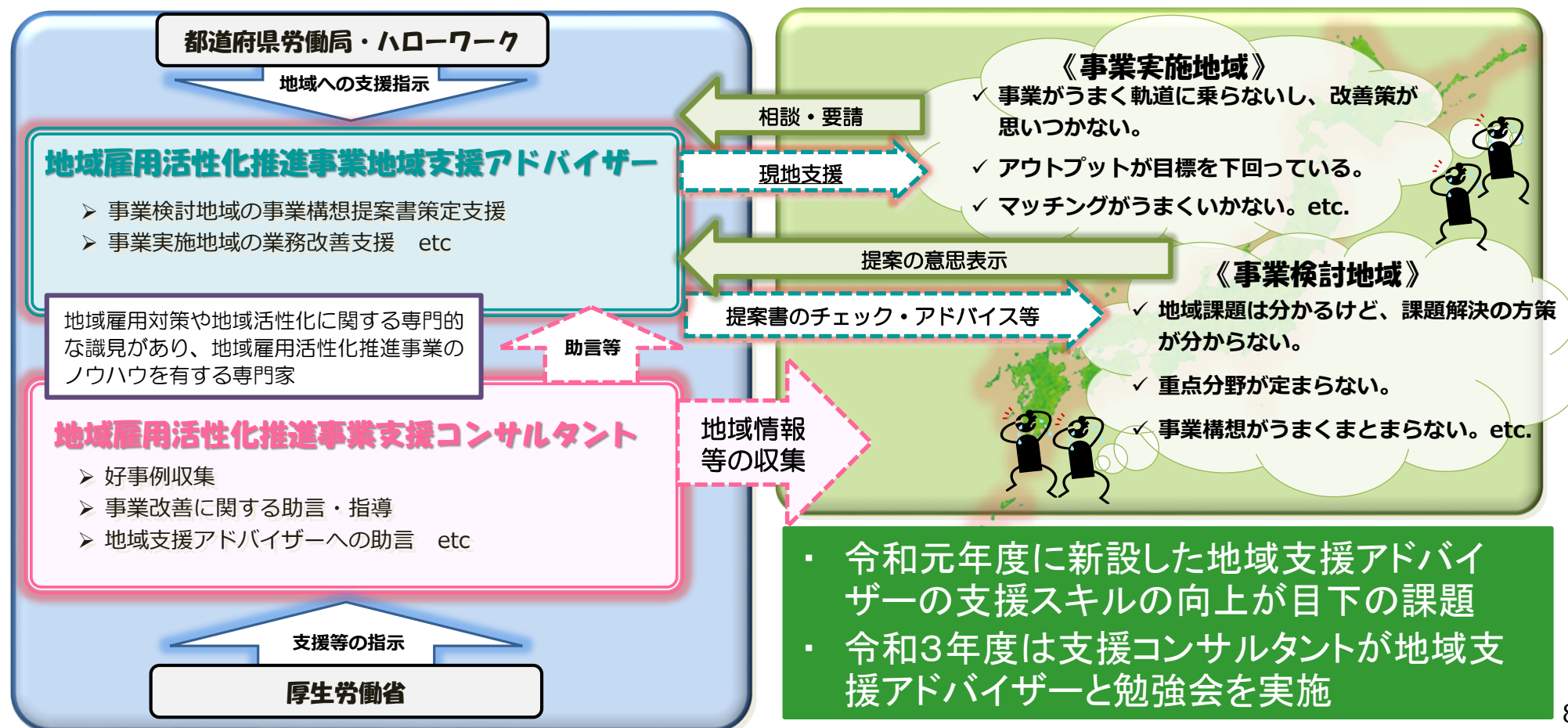
地域雇用活性化推進事業 支援コンサルタント・地域支援アドバイザー

地域雇用活性化推進事業では、地域雇用対策や地域活性化に関する専門的な識見を有する者を「地域雇用活性化推進事業支援コンサルタント」「地域雇用活性化推進事業地域支援アドバイザー」として委嘱しています。

地域雇用活性化推進事業支援コンサルタント
厚生労働省が委嘱し、事業の好事例の収集・分析を行うとともに、好事例を踏まえた事業の改善に関する助言・指導や地域支援アドバイザーに対する支援ノウハウのアドバイスを行います。

地域雇用活性化推進事業地域支援アドバイザー
労働局が委嘱し、応募地域に対して事業構想提案書の策定支援を行うとともに、実施地域からの要請等に応じて現地に赴き、事業の進捗・検討状況から課題等を分析し、事業実施に必要なアドバイスを行います。

支援スキーム



地域雇用活性化推進事業地域支援アドバイザー支援実績

事業構想書策定時の支援

○事業構想書の訴求力アップの助言

- ・ 事業名称を分かりやすく
- ・ 項目立てを見やすく工夫
- ・ 地域資源のアピールで事業の有効性を訴求
- ・ 図表化で見やすく分かりやすく

○事業構想書の構成等を助言

- ・ 豊富な地域資源の活用
 - どの資源を育成するか
 - 地域資源によってどのような雇用が期待できるか
- ・ 重点分野を意識した組み立て
 - エビデンスをもとに課題を整理
 - 地域固有の課題は何か
 - 課題をどう解決するか

事業実施中の支援

○事業全般について助言

- ・ キーマンを見つける
- ・ HPを有効活用。暮らす、働く、学ぶ、をカバーしHPを見ればすべて分かるように
- ・ YouTube配信に注力
- ・ 伴走型支援について
 - 商品開発のメニューにおける試作品のマーケティング調査
 - 試作品パッケージのデザイン
 - 専門外はアドバイザーの知人(知見を有する教授)へリファー
- ・ オンライン開催が不調
 - 講座内容によってオンライン形式がなじむものなじまないものがあるので見極めが必要
 - レクチャーはオンライン、実践は集合など併用方法を工夫
- ・ 成功体験のある講師を選定する場合、講師の言う通りにすれば成功できると誤解を与えないように
- ・ レクチャー部分と実践部分で講師を分ける